

日本共産党市会速報

NO.131号

2012年 10月 25日
発行 日本共産党摂津市会議員団
☎06(6383)1111
072(638)0007
内線 3344~3346
メール info@settsujcp-web.net

第3回定例市議会

10月22日から開かれています。この間、各常任委員会での議案審議が終わりました。今後は、一般質問が11月2日、5日に行われる予定ですが、「市民課窓口の民間委託」の問題に対する委員会での審議内容と「水道料金減免制度廃止の議案」が建設常任委員会で誰も質問をせず、強行された問題について、また日本共産党が提出した意見書案などについてお知らせします。

日本共産党提出の意見書案

- ◆ 2014年の消費税増税実施の中止を求める
- ◆ 生活保護基準の引き下げをしないことを求める
- ◆ オスプレイの配備に抗議し、国内の飛行の中止を求める
- ◆ 原発からの速やかな撤退に関する
- ◆ 旧日本軍 慰安婦問題に、政府の誠実な対応を求める。
- 5本の意見書案を提出しました。

建設常任委員会

水道料金減免の廃止条例が、何一つ質問もなく強行可決！

この間継続審議になっていた「水道料金減免の廃止条例」が実施時期を変更(来年2月)のうえ、再度委員会に付託されましたが、委員会では何一つ質問もなく強行可決されました(日本共産党の山本議員は委員長のため質問できず)。日本共産党は、「この間の審議で代替え措置として、民間家賃補助制度の補助額に1000円をプラスするとしても、それに該当しない方もでてくる。所得制限を設けて、必要な方については減免を継続することが筋ではないか」と主張しています。尚11月5日の本会議で反対討論を行います。

民生常任委員会

市民課窓口業務の民間委託は止めよ！継続審議を求める

23日の民生常任委員会で市民課の窓口業務を民間委託するための財源保障として債務負担行為を求める補正予算案の審議が行われました。上限額、3年間で8250万円です。

窓口業務を民間に置き換えることによって人件費を当面420万円削減できるというものです。繁忙期には人を増やし、そうでないときには柔軟に減らす、不安定な労働者を作り出し、行革、合理化を、はかろうとするものです。

市民の個人情報もあつかうデリケートな業務を外部委託することには、なおしっかりした検討が必要と審議の継続を求めましたが、他の自治体も委託がすすむなかで、摂津市が、よい人材確保のためにも急ぎたいとの理由を他党派が認め、日本共産党は反対しましたが賛成多数となりました。

一般質問(順番と項目)

11月2日・5日の本会議で、4人の議員が一般質問に立ちます。

野口 博議員 (4番)

- 1、北摂7市の中で一番高い上下水道料金の引き上げについて
- 2、乳幼児医療費助成の対象年齢の引き上げについて
- 3、市民のくらしと第4次行財政改革について
- 4、千里丘駅西口の安全対策、交通混雑解消に向けての基本的方向

安藤 かおる議員 (7番)

- 1、学校給食法に基づく中学校給食の実施にむけた取り組み
①アンケート調査②検討会議について③デリバリー選択制について④学校給食法に照らしてあるべき学校給食について
- 2、通学路の安全対策について
- 3、安威川以南に児童センターの設置について
- 4、市宮島飼野々団地の跡地活用について

山本 やすいち議員 (10番)

- 1、中期財政見通しで示されたコミュニティセンターについて
- 2、安威川以南の雨水幹線整備について
- 3、市発注事業の落札率と市内業者の育成について

ひろ 豊議員 (1番)

- 1、障害のある人の仕事とくらしについて
①障害の重い人の就労について
- 2、今年度から行われている支援施策について
- 3、保育所待機児童の現状と対策について
①次世代育成支援後期行動計画の保育所入所定員の目標設定
②早急な待機児解消の計画が具体的に検討されているか
- 3、旧味舌小学校の跡地活用について
①現在の利用状況と今後の見通しについて
②市民から寄せられている有効活用を求める要望について

日本共産党 5人の議員団



野口 ひろし
☎071-634-0807



山本 やすいち
☎06-6349-3397



安藤 かおる
☎071-653-0715



山崎 まさかず
☎06-638-7265



ひろ 豊
☎06-638-6301